

事業会社 CENIBRA
プログラム名称 環境保全林の再生・維持
プログラム・タイプ 生物多様性保全
実施国・地域 ブラジル・ミナジエライス州
連携・協働相手
リンク先

活動概要 環境保全林の再生・維持

ブラジルの森林法に従って植林地のうち約5万haを生物多様性保のために保護しており、天然林のほか、急斜面や湿地帯などの水源周辺の森林も伐採せずに残しています。保護林内で崩壊、野火等により、天然林が消失した場合は、自生の樹種を植林して環境の回復（天然林の再生）を図っています。

回復後、現在も、環境保全林の維持のため、毎年数百haについて *Nectandra oppositifolia*（クスノキ科）・*Cedrela fissilis*（センダン科）等、郷土樹種の苗木植栽を行っています。

年度別自然木苗木植栽

年度	環境回復 (ha)	苗木植栽 (本)
2017	120	14,153
2018	446	36,410
2019	170	34,827



天然林を残した植林 (©João Rabelo)



環境の回復前後 (天然林の再生)